



ペッパーがおしえてくれる 宇治の魅力

名前 藪内 片木 吉田 加納

今日のプレゼンのゴール



僕たちが作った
Pepperで宇治の魅力を
伝えたい！

プロジェクトの内容



- ・ 宇治を人気にさせるプログラミングを考えました。
- ・ 宇治を更に人気にするため Pepper を作りました。
- ・ Pepper を設置しました。

プロジェクトのきっかけ・理想像



理想像

宇治が外国人に対して
人気になってほしい。

きっかけ

プログラミングが
めっちゃ楽しそう



プロジェクトの成功基準

成功基準

約30人にPepperを使ってもらうこと。

成功例

Pepperをつかってくれて
実際にたてもものに行ってくれた。

しっばい例

Pepperをつかってもらえなかった

プログラムの紹介

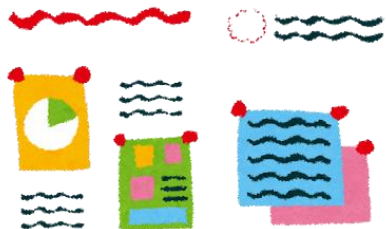
宇治の観光場所紹介

chat gpt機能で言われた事に対して返事ができる。

宇治の魅力的なお店紹介

紹介するお店の営業している日にちを書いていること、と地図をのせていること。

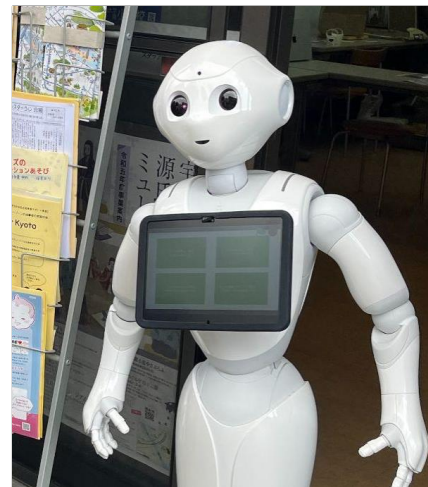
プロジェクトで具体的にやったこと



資料や情報を
集めました。



Pepperの行動をプログ
ラミングしました。



集めた情報を使った
Pepperに設置しました。

プロジェクトの結果



結果：やや成功

- ・ 4人につかってもらった
- ・ 最初にペッパーの調子が悪くなり、操作が効かなくなりました。
- ・ 使ってもらうまでがむずかしかった



プロジェクトで苦労したこと



観光名所の魅力の文を書くことに苦労しました。

- 苦労①：ときどきデータがなくなる
- 苦労②：日本語と英語が必要。
- 苦労③：お店のいいところを考える事



- 1保存・確認をこまめにした。
- 2英語の翻訳サイトをつかった。
- 3みんなが行ったことのあるお店にした。

プロジェクトを通して学んだこと

学び①

プログラミングの魅力に気づけました。

学び②

ローマ字が打てるようになりました。

学び③

宇治の情報を知れてよかったです

最後に・・・

ペッパーを使ってもらうことを目標にして、おもったことは、あまり使ってもらえなかったけど使ってくれた人もいて嬉しかった。

ぜひ、皆さんでも宇治の魅力を発信していきましょう！